



1200年の歴史に彩られた山上の聖地、  
世界遺産・高野山。  
伝統を守りながらも、新しい時代と出会い、  
その度新しい何かが生まれます。  
変わらない高野山。そして、変わっていく高野山。  
自分らしい視点で多様な高野山を楽しんで欲しいと思います。



## 女人堂

かつて高野山には七つの登り口があり、高野七口(こうやななくち)と呼ばれていました。高野山は1872年に女人禁制が解かれるまでは女性の立ち入りが厳しく制限され、そのため各登り口に女性のための参籠所が設けられ、女人堂と呼ばされました。現在の女人堂は唯一現存する女性のための参籠所です。

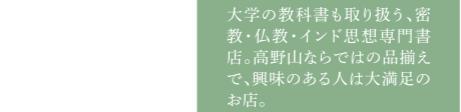
## 大門

高野山の入口に立つ高野山全体の総門。現在の建物は1705年に再建されたもので、高さは25.1メートル。左右には金剛力士像(仁王さま)が安置されています。この仁王像は東大寺南大門の仁王像に次ぐ我が国二番目の巨像と云われ、江戸中期に活躍した大仏師である運長と康意の作です。



## 根本大塔

根本大塔は弘法大師空海が真言密教の根本道場として建立しました。最初の完成は887年頃と伝えられていますが、何度かの焼失があり、現在の大塔は1937年に完成したものです。内部は曼荼羅世界を具現化していく、中央には胎蔵界大日如来、それを囲むように金剛界の四仏が配され、さらに十六の柱には十六大菩薩の仏画が描かれています。



## 小堀南岳堂

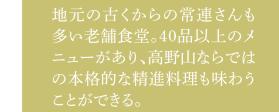
大学の教科書も取り扱う、密教・仏教・インド思想専門書店。高野山ならではの品揃えで、興味のある人は大満足のお店。

## 中門

高野山開創1200年を記念して170年ぶりに中門が再建されました。根本大塔や金堂、御影堂などが配置された真言密教の聖地である壇上伽藍の入口にあり、持国天像・多聞天像・広目天像・增長天像の四天王がまつられています。

## 奥之院

弘法大師空海が入定している御廟があり、高野山の信仰の中心です。一之橋から御廟まで約2キロメートルの道のりは樹齢数百年にも及ぶ杉木立に囲まれ、皇族や諸大名から名もなき人々まで、20万基を超えるといわれる墓石や供養塔、慰靈碑などが立ち並んでいます。



## つくも食堂

金飯の名店。鶏釜飯と山菜釜飯が人気で、季節になれば松茸釜飯や竹の子釜飯など四季折々のメニューも楽しめる。

## 高野蕎麦 天宏

明治日本建築の雰囲気が香るたたずまい。その日の朝に打つという「こだわりの本格的」十割蕎麦が堪能できる。

## 喫茶・レストラン 養花天

外観も内装も、木のぬくみを感じる、居心地の良いお店。コーヒーを飲みながら旅のプランをねったり、お昼時はランチメニューもある。

## ごま豆腐 濱田屋

高野山のごま豆腐の超有名店で、創業百数十年という老舗。なめらかな口溶けとすっきりした味の中に胡麻の風味がはっきり味わえる伝統の味。

## コンビニエンスストア ニューやまザキデイリーストア

大学に一番近いコンビニエンスストア。日常生活に必要なものはだいたい揃う。店舗オリジナルのおいぎりなども販売していて人気。

## ミンチー

民家を改装したオシャレなカフェ。メニューはすべて地元産の野菜などを使った家庭的なベジタリアン料理。自家製ケーキセットなども味わえる。

## カフェ 梵恩舎

民家を改装したオシャレなカフェ。メニューはすべて地元産の野菜などを使った家庭的なベジタリアン料理。自家製ケーキセットなども味わえる。

## やきもち 上きしや 高野店

あんとお餅のバランスが絶妙。添加物を一切使用せずに素材のうまさだけにこだわっているという、創業以来300年続く伝統の味。

## ごま豆腐 森下商店総本舗

天然白胡麻の風味を損なわないよう、吉野葛と丁寧に練り合わせ冷やし固められ、潤いのない白さと、舌に吸い付くような滑らかさが絶品。

## 和食 おぐら

地元の古くからの常連さんも多い老舗食堂。40品以上のメニューがあり、高野山ならではの本格的な精進料理も味わうことができる。